

7月19日(土) 13:40～15:40 B会場

6. 医療介護福祉連携は誰のための連携か～主人公は、患者さん？家族？病院？ 医療福祉連携士が考える地域医療介護福祉連携とは～

座長：中村起也(広南病院脳神経内科医師/

医療福祉連携士4期生)

小野久恵(有限会社あおい代表取締役/医療福祉連携士1期生)

基調講演 令和6年度介護報酬改定と医療介護連携政策の最近の動きについて

堀 亮介(厚生労働省老健局老人保健課課長補佐)

(1) 医療介護福祉連携は患者さんのためだけではない！？

中村起也(広南病院脳神経内科医師/医療福祉連携士4期生)

(2) 合意形成のためにまもるべきこととは

浅野 留美子(大崎市民病院患者サポートセンター入退院管理係 主任看護師 退院調整看護師/医療福祉連携士7期生)

(3) 精神疾患を患うダブルケアラーに関しての現状について

新田雅義(訪問看護ステーションまそら代表兼管理者/医療福祉連携士9期生)

(4) 医療及び介護は国民の視点に立ったサービスを提供出来ているか

下村 裕見子(北里大学大学院/医療福祉連携士1期生)

(5) 医療福祉連携講習会について

大久保 一郎(茅ヶ崎市保健所所長/医療福祉連携講習会実行委員)

7月18日(金) 14:10～16:10 C会場

7. クリティカルパスをもっと活用しようー原点に戻って考えるー

座長：伊藤淳二(栃木県医師会塩原温泉病院副院長)

坂本すが(東京医療保健大学副学長)

(1) クリティカルパスとは、課題と未来への発展
武藤正樹(社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事)

(2) クリティカルパスの構造と作成・運用

野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院名誉院長)

(3) クリティカルパスと記録

村岡修子(NTT東日本関東病院品質保証室室長、NTT東日本医療センタDX推進部門担当部長(兼務))

(4) クリティカルパスと医療の質

勝尾信一(つくし野病院名誉院長)

(5) クリティカルパスが組織運営に及ぼす効果

中村元信(国立病院機構九州がんセンター副院長)

7月19日(土) 8:00～10:00 B会場

8. 地域の医療問題に挑む～医療MaaSの取組み～

座長：伊藤弘人(東北医科薬科大学医学部医療管理学教室教授)

石橋 悟(石巻赤十字病院院長)

(1) 2040年にむけた地域医療構想について

堤 雅宣(厚生労働省医政局地域医療計画課地域医療構想推進室長)

(2) 医療MaaSの取組み～地域医療の持続可能性について～

松井拓己(MONET Technologies(株))

(3) 医療MaaSによる地域医療課題へのアプローチ

安江 輝(伊那市商工観光部工業推進係長)

(4) 岩手県北上市におけるモバイルクリニック事業

柴内一夫(北上済生会病院統括副院長)

7月19日(土) 8:00～10:00 C会場

9. 臨床指標の運用について

座長：伏見清秀(東京科学大学医療政策情報学分野教授)

(1) 医療の質改善活動につなげる臨床指標の運用

ー現場の意識と行動をどう変えるかー

本橋隆子(聖マリアンナ医科大学病院 Total Quality Management室副室長)

(2) 当院の医療の質の可視化と改善活動のためのQIの活用

森脇睦子(東京科学大学病院QMセンター副センター長)

(3) 国立大学病院における医療安全指標の開発とその運用

鳥羽 三佳代(東京科学大学医療本部クオリティ・マネジメント・センター)

(4) 国立病院機構における臨床指標の開発と運用について

金沢 奈津子(国立病院機構本部総合研究センター主任研究員)

(5) 医療の質改善活動～活動を継続するために必要なこと～

白神 幸太郎(国立病院機構京都医療センター副院長)